

令和6年度第2回環境スキルアップ講座_結果報告

1 講座内容と結果概要

本講座は主に環境学習リーダー養成講座を修了した方を対象として、環境の最新の社会動向や情報を提供し、皆様の実践活動を支援するために、開催しています。

(1) テーマ・内容・講師

テーマ：『プラスチック汚染と人の健康』

講師：東京農工大学 農学部 環境資源科学科 教授 高田 秀重氏

内容：プラスチック汚染は地球全体へ広がり、人も含む様々な生物へ蓄積する。特に、プラスチックには添加剤等の化学物質が含まれ、プラスチックの劣化により野生生物や人に曝露・蓄積し易くなり、健康影響が懸念される。

(2) 開催日時・方法

①Zoom ウェビナーによるオンライン配信 令和6年12月19日(火曜日)14時～16時

②学習管理システムによるオンデマンド配信 令和6年12月27日～令和7年1月31日

(3) 参加人数

①Zoom ウェビナーの受講者 63名

②学習管理システムの受講者 43名

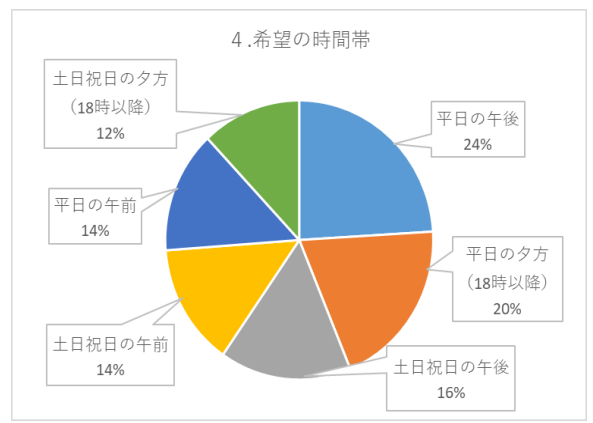
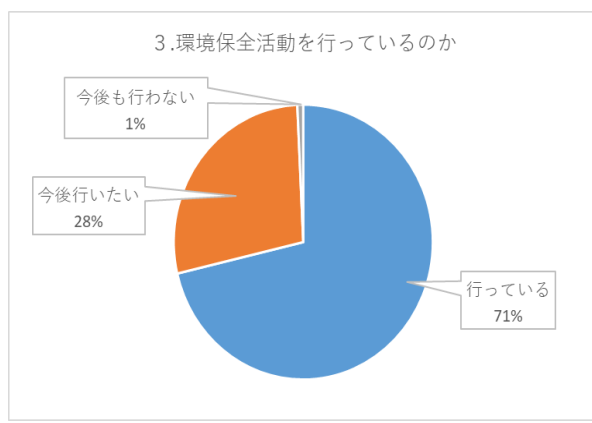
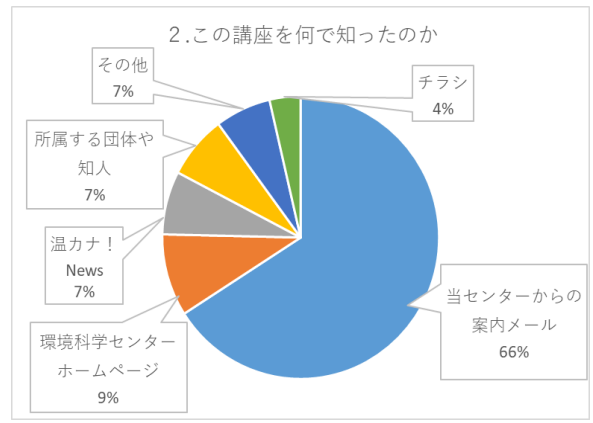
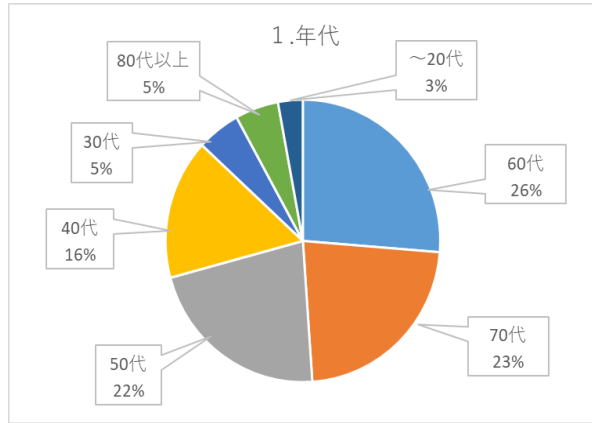
(4) 感想等

受講者からは、プラスチック汚染と人の健康について、気づきがあり、考えさせられたと多くの意見・感想をいただきましたので、一部を抜粋して紹介します。

- ・人体への影響についてはなかなか知る機会がないので、大変有意義な講座でした。また、便利すぎるプラスチックはもう減らせないかもしれないと悲観的になっていましたが、脱炭素社会では必然的にプラスチックを減らしていかなければならないことなどを聞いて少し希望が持てました。
- ・私は日々の生活でなるべくプラスチックを使わないようにするため、瓶容器を使ってリユースしたり、ノンカップ即席麺を食べたり、生分解性の高い石けんを使う事を推奨する生協を利用しています。海に沢山プラスチックが流出している事は懸念していましたが、こんなにも身体の中に取り込まれている事を知り、この生協の良さをもっともっと広める必要があると実感しました。一主婦として子どもたちの未来のためにも頑張ります。
- ・家の中を改めて見回すと、本当にたくさんのプラスチック製品に囲まれていると思いました。気軽に手に入りやすく、便利に使っていたものが、実は環境・人体に大きな影響を及ぼし、次の世代に更に大きな影響を及ぼすことについて知り、怖くなりました。

2 アンケート結果

受講申し込み時のアンケート結果(受講者の属性)



講座終了時のアンケート結果(講座の評価や希望)

